

- ◆企画名 Facebook の運営について
日 程 2018年4月～2019年3月
場 所 Facebook 上
参加者数 20名（ピア・サポータ 16名、研修生 4名）
目 的

Facebook の利便性を活かした情報の発信を行うことで、KUブリッジの認知度向上や活動内容のアピールを狙う。

内 容

- ・各企画の事業計画書の内容に基づき、1年間 Facebook による情報配信を行った。
- ・配信内容は、主に各企画の開催予告や企画終了後の Thank you ポストを投稿した。
- ・KUブリッジに親しみを持ってもらうため、メンバーの紹介を行った。

効 果

- ・Facebook の運用を通じて、Facebook を利用する日本人学生や外国人留学生に向けて KUブリッジをアピールすることができた。
- ・企画当日にやむを得ず発生した中止連絡や集合場所の変更等についても、Facebook を用いて参加者により早く情報を届けることができ、スムーズな企画運営にも役立った。

改 善 点

- ・学生全体の Facebook 離れが進んでおり、フォロワーの数が伸び悩んでいる。
→新たな SNS 運用の必要を感じ、今年度は Twitter を始めたが、次年度以降はそれ以外の SNS 運用についても検討を進めていく。

感 想

Facebook のような SNS を KUブリッジの活動に用いることは、活動内容や企画の紹介だけではなく、やむを得ず伝達が必要となった事柄を素早く周知できるという点で、大変有効な手段の一つである。その一方で、Facebook アカウントのフォロワーは毎年増加しているが、その程度は僅かなものであり、認知度の向上という観点では、十分な効果は感じられなかった。今後は、Facebook を日常的に利用している学生が減少していることを鑑み、新たな SNS の運用にも前向きに取り組みたい。